



# チベットの ほとけ 仏たち

# 麗しき

うるわ  
春季特別展

平成25年  
3/22(金)…5/6(休)

開館時間=午前9時～午後7時 ※入館は閉館の30分前まで  
休館日=4月15日(月)

観覧料=大人 600円、高校・大学生 500円  
※中学生以下、70歳以上無料。身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者  
保健福祉手帳の交付を受けている方とその付き添いの方は無料です。  
20名以上の団体は2割引です。

主催=福井市立郷土歴史博物館

後援=福井新聞社/NHK福井放送局/FBC福井放送/福井テレビ/FM福井  
福井ケーブルテレビ/さかいケーブルテレビ/福井街角放送

## 福井市立郷土歴史博物館

(養浩館西隣)

〒910-0004 福井市永宝3丁目12-1  
TEL. 0776-21-0489 FAX. 0776-21-1489  
ホームページは「福井市歴史」と検索してください。



●具密流文殊智慧菩薩(個人蔵 当館保管)



●六臂マハーカラ(個人蔵 当館保管)



●十二面観音(個人蔵 当館保管)



●八十四成就者(天理大学附属天理参考館蔵)



●身口意具足時輪曼荼羅(個人蔵 当館保管)



●極楽浄土図(個人蔵 当館保管)



本展覧会では、当館が保管するタンカのコレクションを中心に、麗しきチベットの仏の世界をご覧いただきたいと思えます。宗教的な奥深さとともに、美術的な美しさもぜひご堪能ください。

特にチベットには、日本に伝わった密教とは異なる、インドでさらに発展した密教が伝わり、密教の集大成とも言える仏教絵画が開きました。チベットではタンカと呼ばれる軸装の仏画が一般的で、曼荼羅や如来像、菩薩像をはじめ、日本では見られない仏の姿も色彩豊かに描かれています。

インドで成立し中国、日本、チベットなど各地へ伝わった密教は、その教えを經典だけでなく曼荼羅をはじめとするさまざまな仏教絵画によって表現してきました。それは本来、修行者が深遠な密教の仏の世界をイメージするために存在するものですが、その図形的構成美や極彩色の色彩感覚は、宗教の枠を越えて、現代においても多くの人を魅了してやみません。

# 麗しきチベットの仏たち

平成25年春季特別展

- JR福井駅から  
・徒歩で福井城本丸(福井県庁)を見ながら約10分  
・京福バスで福井駅前バスのりば(幾久先回り)などで「郷土歴史博物館」下車、徒歩5分  
・タクシーで約5分
- 福井I.C.、福井北I.C.から車で約20分
- コミュニティバスすまいる(田原・京京方面)で「江戸上町」下車、徒歩5分



## 福井市立郷土歴史博物館

### …関連展示

「図解・マンダラってなんだろう?」&「チベットの風景」特別展と同時開催・講堂  
むずかしそうに見える仏画の世界をわかりやすく図解し、あわせてチベットの自然や寺院の様子を写真や映像で紹介しします。

### …記念講演会

4月20日(土)午後2時より・講堂  
「チベットの仏教美術」  
講師:田中公明氏(公益財団法人中村元東方研究会研究員)  
定員:80名(聴講無料・当日会場受付)

### …やさしい仏像拝観講座

4月6日(土)午後2時より・講堂  
「日本の仏画とチベットの仏画ー阿弥陀如来像・観音菩薩像を中心にー」  
講師:藤川明宏(当館学芸員)  
定員:80名(聴講無料・当日会場受付)

### …ギャラリートーク(当館学芸員による展示解説)

毎週日曜日、4/27(土)、29(月・祝)、5/3日(金・祝)、4(土・祝)、6(月・振休)  
各日午後2時より・特別展会場(聴講には特別展観覧券が必要です)

展示を楽しく見られるワークシートやマンダラ塗り絵コーナーもあります

バター茶のふるまいもあります  
3/23、4/13、5/3の11時～